

NEW!

True 共焦点顕微鏡

ライカ TCS SPE

写真にはカメラオプションがついています。

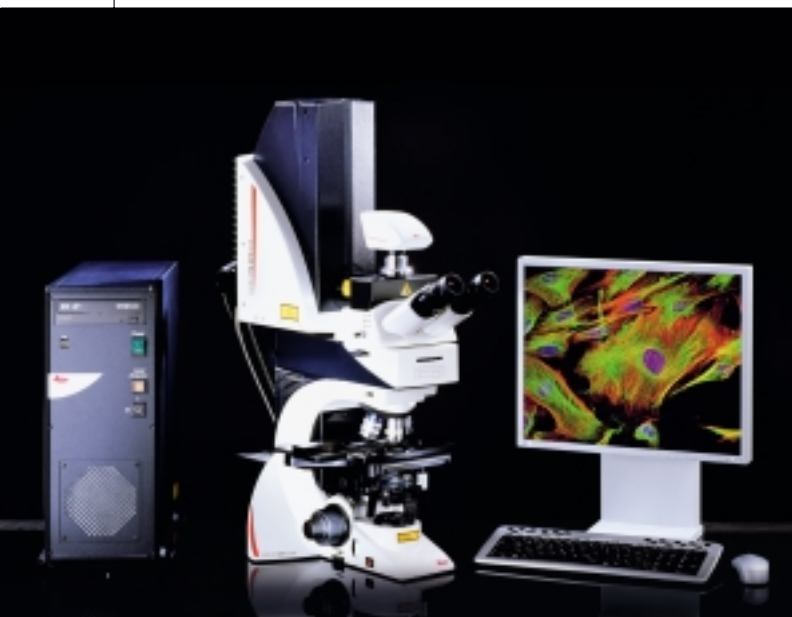
ハイエンドモデルTCS SP5の技術を継承、
True 共焦点レーザー顕微鏡

理想を追求した蛍光イメージング装置

- レーザー光源：Violetを含む4波長まで搭載、使用可能
- 波長検出：蛍光波長の設定が自由、プリズム分光方式
- 収差補正：先進テクノロジーを応用した対物レンズ
- ユーザーインターフェース：ソフトウェアベースには使いやすい『Leica LAS AF』
- 設置性：75~90cm 奥行き対応

Leica
MICROSYSTEMS

高画質 / 手軽さ / コンパクト、実践的機能を極めた蛍光イメージングの新基準。



*写真はDM2500の組み合わせです。*写真にはカメラオプションがついています。

高い信頼性・コンパクト、 一般研究室で使える共焦点顕微鏡システム



レーザー光源と コントローラを一体化。

従来必要だった特殊電源・熱排気ダクトなどの設備が不要。PCサイズのコントローラだから一般研究室の75cm~90cm奥行き実験机上にシステムごと設置可能。さらに、ダイオードレーザーを使用しているのでガス管レーザーに比べて長寿命です。

組み合わせ対応顕微鏡: DM2500 / DM5500B / DMI 4000B

高感度・高選択性にすぐれた、 プリズム分光方式

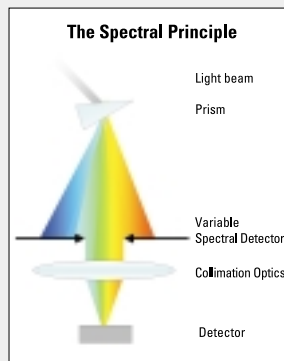
プリズム分光方式が高感度と高選択性を提供。試料に応じて任意にエミッション検出幅を設定できます。

[検出幅を狭くする]

[波長選択性が向上]

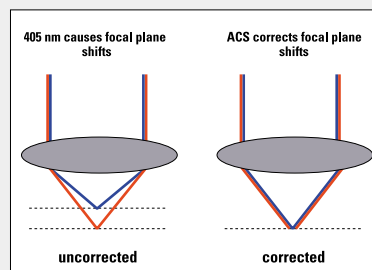
[検出幅を広くする]

[明るい画像を取得]



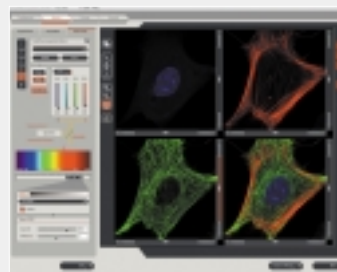
波長間の焦点ズレを解決、 共焦点観察に最適な波長収差補正レンズ

焦点深度が浅い共焦点顕微鏡における波長間のフォーカスシフトを新開発のACS (Advanced Correction System) 光学系が解決。断層撮影時における核 (DAPI) の深さ位置を正確に観察できます。



簡単・便利、 誰でも使えるソフトウェア LAS AF

使いやすさに定評のある統合ソフトウェアプラットフォーム『LAS AF (Leica Application Suite Advanced Fluorescence)』を使用。重ね合わせ取り込みから3D画像作成まで、初心者でも簡単に操作できる蛍光イメージングソフトウェアです。



ライカ マイクロシステムズ 株式会社

本社 〒108-0072 東京都港区白金1-27-6 白金高輪ステーションビル6F
 大阪セールスオフィス 〒531-0072 大阪市北区豊崎5-4-9 商業第2ビル10F
 名古屋セールスオフィス 〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-20 三永伏見ビル2F
 福岡セールスオフィス 〒812-0025 福岡市博多区店屋町8-30 博多フコク生命ビル12F

Tel.03-5421-2814 Fax.03-5421-2891
 Tel.06-6374-9771 Fax.06-6374-9772
 Tel.052-222-3939 Fax.052-222-3784
 Tel.092-282-9771 Fax.092-282-9772

●<http://www.leica-microsystems.co.jp> E-mail:marketing@leica-microsystems.co.jp

※この仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。